

感対第 353 号
令和 4 (2022) 年 8 月 30 日

各関係団体等の長 様

栃木県新型コロナウイルス感染症対策本部長

新型コロナウイルス感染症の感染対策徹底の周知について (依頼)

本県の新型コロナウイルス感染症対策につきましては、日頃から特段の御理解、御協力をいただき御礼申し上げます。

本県の新規感染者数は、お盆明けには増加に転じましたが、直近では今週先週比が 1 を下回るなどピークを脱しつつある兆候も見られているものの、公表日ベースで 2,000 名近い人数を確認する日もあるなど依然として高い水準が継続しています。

重症病床使用率は 2 割程度で推移し、病床使用率は、足下では減少傾向も見られているものの、依然として 5 割程度であるなど、一般医療を含め医療提供体制への大きな負荷がかかっています。

各警戒度指標は、新規感染者数等がレベル 3 の状態にはありますが、一部指標の改善傾向も見られていること等を総合的に勘案し、警戒度レベルは 2 を維持した上、引き続き、本県の社会経済活動を維持しながら医療ひっ迫を回避するため、「BA. 5 対策強化宣言」を継続し、新規感染者数の減少傾向を確実なものとするとともに、限りある確保病床等の効率的な活用や発熱外来のひっ迫を回避するための取組を進めることとしました。

つきましては、貴団体員等に対し、別添について周知していただきますようお願いいたします。

栃木県新型コロナウイルス感染症対策本部事務局
栃木県新型コロナウイルス生活相談センター
TEL 0570-666-983